

江連 秋 さん

富山県立富山北部高等学校 2年
(一般部門)

■ 本人コメント

未来の科学技術で、自分たちの好きな色で好きな位置に星を置くことができればいいなと思います。



高木 栄生 さん

知立市立八ツ田小学校 2年
(小・中学生部門)

■ 本人コメント

海の中でぼくたちのくらしていることができれば今とちがうせかいが見えてとても楽しいと思う。



中村 桜輔 さん

松阪市立粥見小学校 3年
(小・中学生部門)

■ 本人コメント

うちゅうひこうしになれなかった人でものれるから描きました。いっぱいじんでものれます。



田路 麻実 さん

兵庫県立龍野北高等学校 2年
(一般部門)

■ 本人コメント

科学の力によって将来、出来るようになったらいいなと思ったものを描きました。いつか青い地球を自分の目で、私も見てみたいです。



作山 智子 さん
岐阜県立岐阜総合学園高等学校 2年
(一般部門)

■ 本人コメント

夜を明るくした電球のように、科学技術は、自然や命が
掛け替えのないものであることを教えてくれました。



廣田 紬 さん
富山県立富山北部高等学校 2年
(一般部門)

■ 本人コメント

私が思い描く「あったらいいな」という未来を、子供が
ワクワク未来設計している様子として表しました。



加藤 美桜 さん
瀬戸市立東山小学校 2年
(小・中学生部門)

■ 本人コメント

うちゅうれっ車にのってうちゅうたんけんをしてみたいです。
かえりに。にじのすべり台もやりたいです。



青山 仁美 さん
滋賀県立彦根東高等学校 3年
(一般部門)

■ 本人コメント

一見対極に存在するように思われる自然と
科学技術の共生の可能性を用紙いっぱいに
表現しました。



遠藤 颯花 さん
会津若松市立鶴城小学校 4年
(小・中学生部門)

■ 本人コメント

海の底にたまったほうしゃのうをきれいにとりのぞいて
きれいにしてくれる。海のきかいがあるといいと思って
描きました。



石島 莉玖 さん
筑西市立下館小学校 2年
(小・中学生部門)

■ 本人コメント

ぼくが大人になるまでに、うちゅうにさく花のたねを
作って、わく星にまいてたくさんの花をさかせたい
からです。

